

古道ハンタ道（歴史の道）と世界遺産。 郷土を愛し地域をおこすサークル活動

沖縄県中城村

中城村文化財案内人サークル「グスクの会」/中城村

古道ハンタ道は古琉球時代において首里城～中城城を結ぶ宿道、また、近年戦前までは首里と中城を繋ぐ人・物流の道であった。現在では、地域散策やウォーキング、ジョギングのできる歩道として整備されています。地域の歴史学習やウォーキング大会など、さらには普段の散歩道としても利用され地域住民の生活にも溶け込んでいます。中城城跡は、グスク築城技術の粋を用いて築かれた沖縄を代表するグスクで、平成12年に世界遺産に登録され、観光地として国内外から来城があり、定期的なイベントも開催されています。

中城城跡の世界遺産登録を契機に、中城村が開設した案内ボランティア養成講座の関係者と村内の歴史研究有志グループが中心となり、

平成14年に中城村文化財案内人サークル「グスクの会」を設立しました。

「グスクの会」は世界遺産中城城跡や古道ハンタ道（歴史の道）を中心に、年間を通じ観光客案内や村内小中学生へ歴史教育の一環としての説明を行っています。さらに、定期的な美化・清掃活動、ハンタ道、世界遺産中城城跡及びその周辺にツブキの植栽を行うなどの郷土の魅力向上のための取り組みを行っています。中城村は「ツブキの城（グスク）」として沖縄県の「美ら島おきなわ・花と緑の名所100選」で紹介されています。

現在では、地元主催のウォーキング大会、自治会の遠足、県外からの体験型修学旅行を呼び込むなど、村内児童・学生の歴史教育の一翼を担い、観光にも寄与しています。



古道ハンタ道の案内



ツブキの城



グスクの会主催「ツブキ祭り」



オリジナル紙芝居による案内



地域の協力を得た美化清掃活動

- ◆所在地
沖縄県中城村字南上原地内～字伊舎堂地内及び字泊地内
- ◆活動内容
ハンタ道及び中城城跡を中心に年間を通してボランティア案内、オリジナル紙芝居による案内、草刈りや美化清掃活動、ツブキの植栽 など
- ◆活動主体及び連絡先
中城村文化財案内人サークル「グスクの会」（098-935-5719）
- ◆対象となる社会資本
ハンタ道
※管理者：中城村役場（都市建設課：098-895-3707）
世界遺産中城城跡
※管理者：中城城跡共同管理協議会（098-935-5719）



手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集